

事務事業名		60歳以上ソフトボール大会		会計	一般会計						
課等名		生涯学習・スポーツ課	係等名	スポーツ振興係	事業種別	政策	開始	S58	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり								
	施策	26	スポーツの振興								
目的	対象(誰・何を)	60歳以上の飯田市民				指標名及び単位		24年度数値			
	意図(どうい状態にするか)	全国各地のソフトボール愛好者との交流を深め、日頃の練習の励みとしてもらう				対象指標	60歳以上の飯田市民(人)		33782		
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:%									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	総参加者数:人				1850	1458	1850	1850		
	成果指標	市民参加者数:人				300	303	300	300		
	定性目標										
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和58年に全国規模の60歳以上ソフトボール大会として開催した。平成17年度に中央道沿線60歳以上ソフトボール大会を統合したため、市内で60歳以上が関わる唯一の全国規模大会となった。</li> <li>・「飯田市60歳以上ソフトボール連盟」と飯田市教育委員会が協働して大会を企画運営している。</li> <li>・全国から参加チームを募集し、9月下旬から10月上旬の2日間にわたり大会を開催。</li> <li>・実行委員会を組織し、飯田市体育協会ソフトボール部に主審を依頼し試合を行なう。</li> <li>・第27回大会からは、地元企業の協力を得て、特産品のPRも実施。</li> <li>・第30回大会の後は大会の自主運営化を図る。</li> </ul>										
24年度事業内容	事業内容					名称		活動指標			
	29回大会として実行委員会方式で9月下旬に大会を開催 2日目雨天中止となったため、H25に再度29回大会として開催する。					参加チーム数		82チーム			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		214	200	200	200						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		214	200	200	200						
人件費計(千円)②		1,091	/	1,073	/						
正規職員所要時間		290		300							
臨時職員所要時間		50									
総事業費①+②		1,305	200	1,273	200						
事業内容・目標達成状況の振り返り	急なキャンセルで参加人数が目標を下回ったが、全国から多くの参加があった。実行委員が中心となり、前日準備を行ったことは、自主運営化に向けての前進事項であった。地域への経済効果が高い事業でもあるため、大会の継続を基本とした自主運営化に向けた検討をさらに進める。										
改革改善の考え方	①問題点	特定の競技種目に絞った大会であり、行政主導型の大会から、自主運営方式の大会に移行していく必要がある。									
	②改革提案	行政主導の大会から、自主運営方式の大会に段階的に移行していく。									